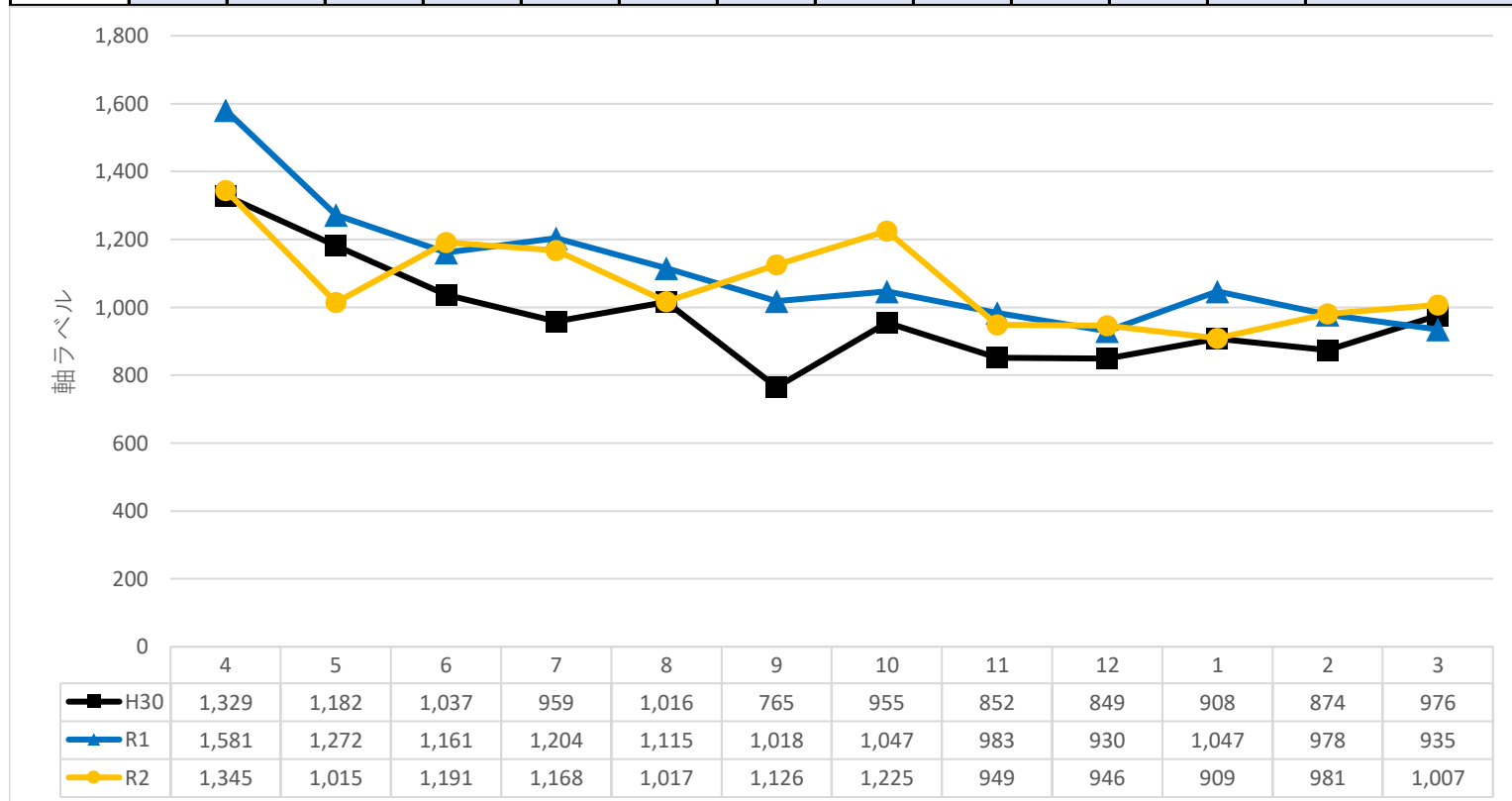


## 地域包括支援センターでの総合相談者数推移(H30～R2)

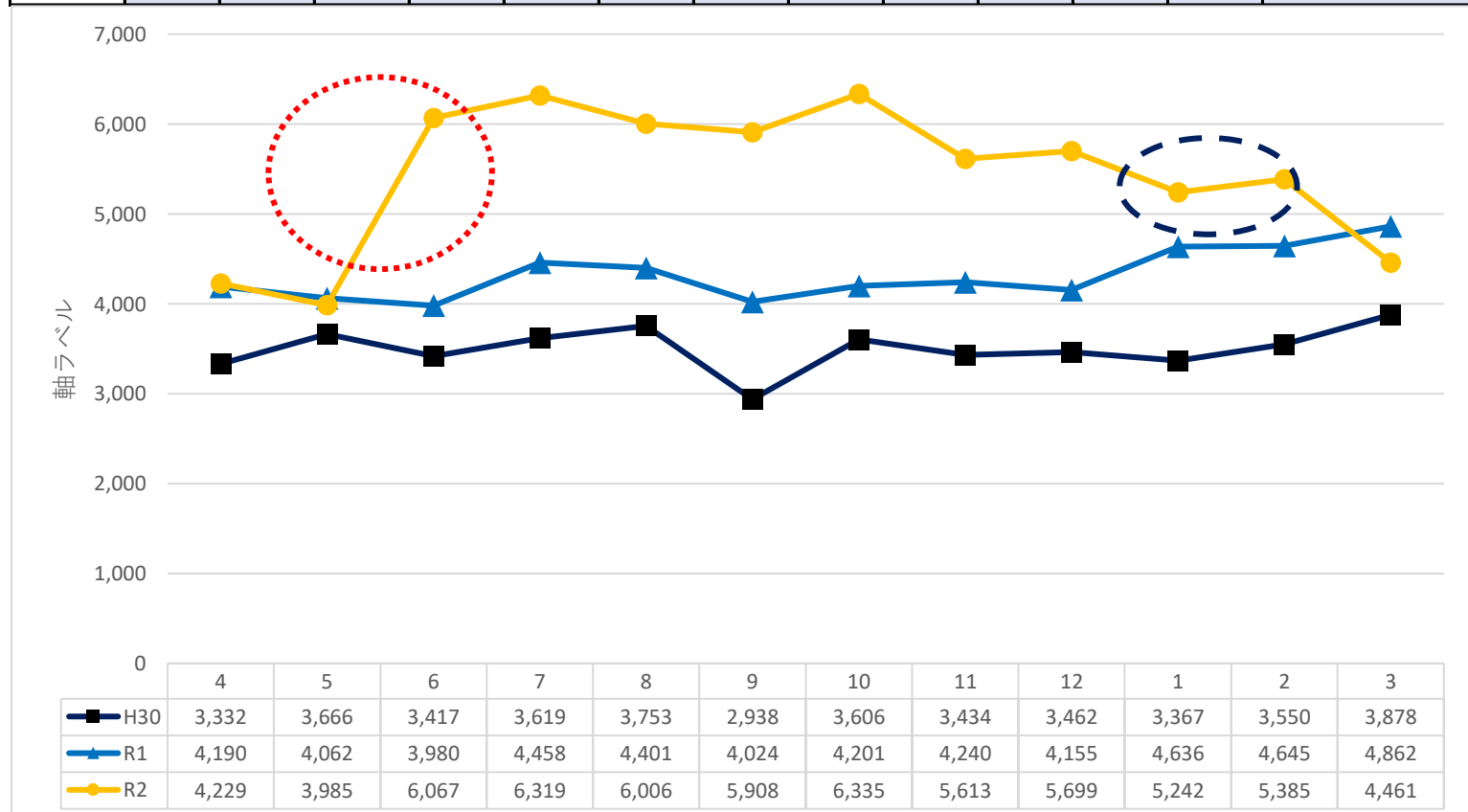
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
H30	1,329	1,182	1,037	959	1,016	765	955	852	849	908	874	976	11,702
R1	1,581	1,272	1,161	1,204	1,115	1,018	1,047	983	930	1,047	978	935	13,271
R2	1,345	1,015	1,191	1,168	1,017	1,126	1,225	949	946	909	981	1,007	12,879



- ※ 相談者数は来所と電話の和であり、その数は年々増加している。
- ※ 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響か、前年比392件人(▲2.95%)であったが、電話相談をカウントしていることにより、相談者数の減少幅は少ないと感じている。
- ※ 年度当初に相談者数が多いのは、転入やサービスの契約関係等の年度切り替わりによるものと考えられる。
- ※ 全体としては、年度当初から年度末にかけて右肩下がり傾向にはなっている。

地域包括支援センターでの相談のべ件数推移(H30～R2)

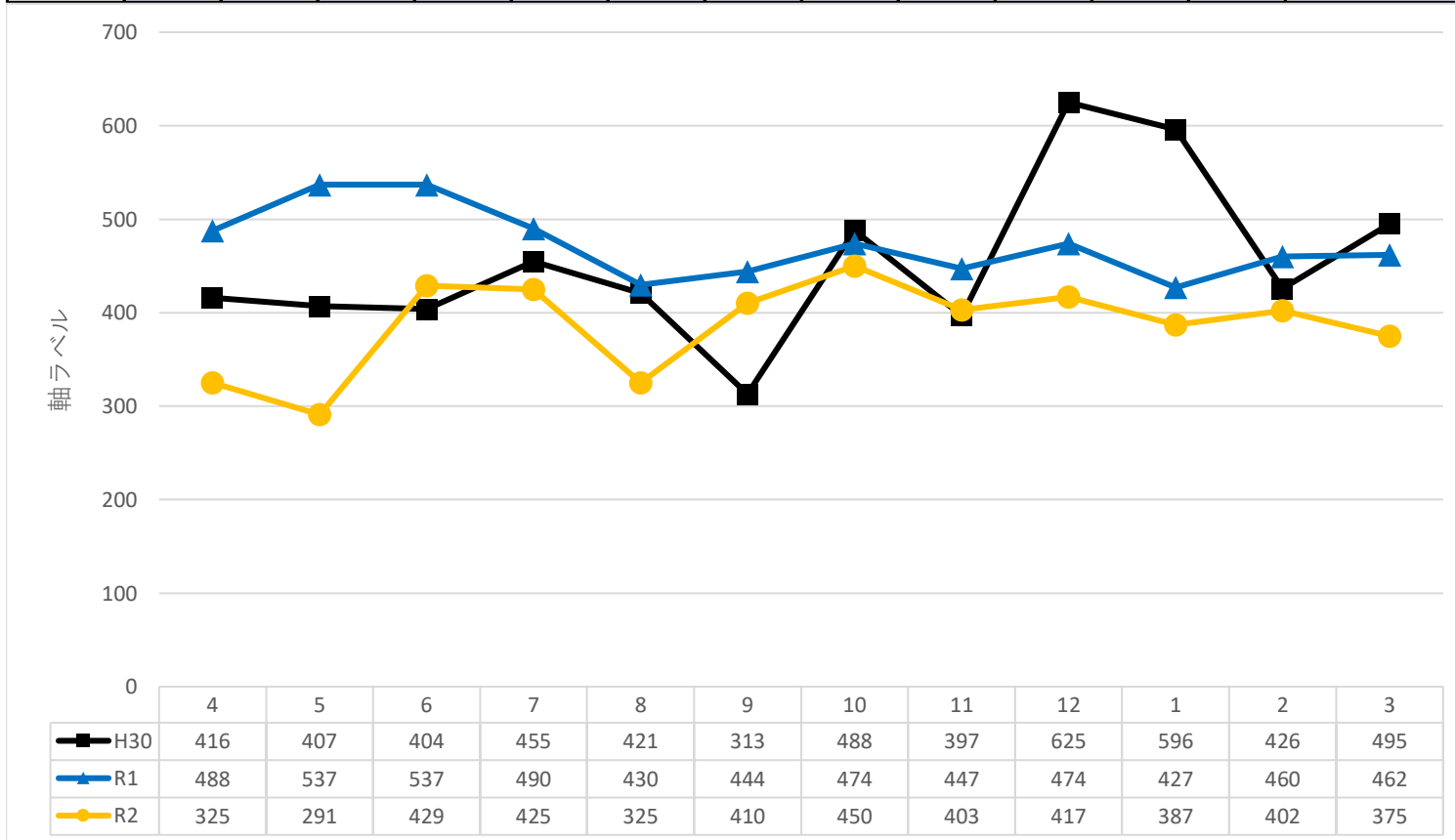
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
H30	3,332	3,666	3,417	3,619	3,753	2,938	3,606	3,434	3,462	3,367	3,550	3,878	42,022
R1	4,190	4,062	3,980	4,458	4,401	4,024	4,201	4,240	4,155	4,636	4,645	4,862	51,854
R2	4,229	3,985	6,067	6,319	6,006	5,908	6,335	5,613	5,699	5,242	5,385	4,461	65,249



- ※ のべ相談件数ベースにすると、ほぼ横ばいのラインを辿るが、令和2年度は違っている。
- ※ 1回目の緊急事態宣言(令和2年4月7日～5月25日)解除後の6月からの件数の伸びに、新型コロナウイルス感染症の影響(サービスの再開等)が表れていると考えている。(赤丸点線)
- ※ ただし、2回目の緊急事態宣言(令和3年1月8日～2月7日)は、影響はさほどでもないと感じている。(青丸破線)

## 地域包括支援センターへの来所者数推移(H30～R2)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
H30	416	407	404	455	421	313	488	397	625	596	426	495	5,443
R1	488	537	537	490	430	444	474	447	474	427	460	462	5,670
R2	325	291	429	425	325	410	450	403	417	387	402	375	4,639



- ※ 来所者数においては、気候的な要素による増減が考えられる。
- ※ 平成30年度については、月ごとの来所者数の増減が大きいところがありますが、数字に影響を与える特段の理由は見当たりませんでした。
- ※ 令和元年度と令和2年度の比較ですと、令和2年度の各月来所者数がいずれも下回っていることは、新型コロナウイルス感染症の影響と言えらると思います。(外出控え)